

## わ わになつて和をたのしむ ~日本文化体験ホームステイ~



▲太鼓友の会と演奏を楽しむ参加者

6月4日(土)、5日(日)に、名古屋芸術大学の留学生を迎えて、ホームステイを行いました。初日には、岩倉太鼓友の会の皆さんによる和太鼓の演奏を聞き、また、太鼓を打つ体験をしました。太鼓友の会の皆さんに一曲通して打てるまでご指導いただき、最後にはとても素敵な笑顔で決めることができました。その後炭坑節を踊ってちょっと早い盆踊り体験も。

後日、留学生の作品展にもお招きいただき、ゲストの方と笑顔で再会されたご家族もいて、皆さんとてもよい交流をされたようです。

### 参加者の声

- ・1日目の太鼓のパフォーマンスは、私も普段なかなか見る機会がないので面白かったです。体験しながら、ホストと軽くコミュニケーションをとれたのも良かったです。(ゲスト)
- ・地球儀やグーグルアースを見ながら、自国の歴史や文化、実情を聞き、子どもはもちろん、大人もとても学びになる2日間を過ごせました。(ホスト)



▲みんなで楽しく盆踊りを体験しました。

## 🍁 秋のホームステイのホスト募集 🍁

今回は、国際協力機構(JICA)の研修生をゲストに迎え、BBQ(バーベキュー)とファイヤーショーの鑑賞を行います。気候のいい秋に、素敵な交流をしてみませんか。

### 【2日間の日程】

10月8日(土) 午後4時に生涯学習センターで対面し、ゲストとともに希望の家へ。BBQとファイヤーショーを楽しんだ後、各ご家庭へ。

9日(日) ゲストと自由に交流していただき、午後4時に岩倉駅へゲストを送っていただきます。

申込期限: 9月15日(木)

申込・問合せ先: 井上(66-3192)、山田(66-4811)

### ファイヤーショー

ファイヤーダンスのパフォーマンス集団「Project Agni(プロジェクト・アグニ)」によるファイヤーショーです。皆さんぜひご鑑賞ください。(会員、非会員は問いません。)

10月8日(土)  
午後6時30分~  
(予定)



# 大自然と人と、交流してきました。

## ～中学生海外派遣事業同行記～

毎年、市内の中学生を海外に派遣している中学生海外派遣事業ですが、今年度も8月4日(木)から11日(木)の7泊8日の日程で、14名の派遣団員がモンゴルの首都ウランバートルへ向かいました。

日本より飛行機で約6時間、乗り継ぎで約3時間、計9時間の旅程でモンゴルのチンギスハーン国際空港に降り立つと、どこまでも続く草原が目の前に広がる、イメージどおりの景色が派遣団を迎えてくれました。

ウランバートル市内のホテルで1泊し、翌朝から派遣団を受け入れてくれる新モンゴル高校の林間学校に向かいました。

林間学校では、新モンゴル高校の生徒達と一緒にゲルでの生活を体験します。水道も電気も無い中で、生活に必要な事は自分達でやらなければなりません。煮炊きをするために薪を割り、限られた水で調理をし、片付けをします。

事前に岩倉にホームステイに来ていたモンゴルの生徒もいましたが、大部分は初対面です。「果たして大丈夫だろうか…」と心配になりましたが、到着1時間後にはモンゴルの学生と一緒にバスケットボールやバレーボールに興じる派遣団員の姿があり、ほっと胸をなでおろしました。

2泊3日の林間学校でしたが、派遣団員は、朝7時に起き、日暮れ(午後10時頃)までモンゴルの学生達と一緒にスポーツをし、一緒に作ったご飯を食べ、日が落ちれば、視界に収まりきれない満天の星空を観察する等、大自然を大いに満喫していました。



▲新モンゴル高校のキャンプ場。3日間過ごしました。



▲みんなで山にも登りました。



▲薪割りに挑戦!

林間学校の後には、ウランバートル市内で2泊3日のホームステイです。ある派遣団員と市内で偶然会うことがありましたが、ホストの子と本当の兄弟のように仲良さげで、各々温かい家庭に迎えられ、楽しい交流が出来たようで非常に嬉しく感じました。



▲四季にちなんだ童謡を披露しました。

皆真剣に耳を傾けていました。

派遣団員は、常に明るく、積極的に現地の人と交流し、自分の目で様々なものを見て聞いて、取り入れようとしていました。間違いなく、実り多い1週間になったことと思います。

何事にも積極的にチャレンジしました。(写真は乗馬体験) ▶



## 特集 世界の遊びを紹介します vol.11(最終回)



▲ティーチェンズで使う羽根

今年度から岩倉市国際交流協会の理事に加わりました、中国人の林<sup>リン</sup>芳<sup>ホウ</sup>さんに、紀元前5世紀の中国で始まった歴史ある遊びの「ティーチェンズ(踢毽子)」について教えてもらいました。

ティーチェンズとは、重りのついた羽根を足で蹴る簡単な遊びです。とにかく足で羽根を落とさないように蹴り続けます。子どもから大人まで誰もが楽しめる遊びです。数人で輪になって、重りのついた羽根(チェンズ)を足で蹴り(ティ)、長く蹴り続けた人が勝者となります。中国では大変人気のある遊びで、朝の公園やマンションの駐車場など、いろいろな場所で人々が輪になり、遊んでいる光景を見ることができそうです。林さんは子供の頃、弟と一緒に散歩していた時に、知らない人たちが楽しそうに遊んでいるのを見て、輪に加わり遊んだ思い出があると、懐かしそうに話してくれました。

知らない人同士でも楽しめる遊びであるティーチェンズは、簡単に人と人がつながることのできるとても素敵な遊びだと感じました。

今回をもちまして、「世界の遊びを紹介します」のコーナーを終了させていただきます。これまでご愛読いただきありがとうございました。



## ふれ愛まつり、今年も出店!!

昨年大好評だったチヂミを今年度も販売します。  
ふれ愛まつりにお越しの際は、ぜひ協会のブース  
(バザール会場内)にお立ち寄りください。

日 時：11月12日(土) 午前10時～午後4時  
11月13日(日) 午前9時～午後3時30分  
場 所：総合体育文化センター駐車場



◀昨年、チヂミは大変好評  
ですぐに売り切れてしま  
いました。

## 世界のお惣菜～イラン編のレシピ紹介



▲キャリムさん(写真左)に楽しく教えて  
もらいました。

【材料(4～5名分)】

卵白1個、砂糖100g、ココナツクラッシュ100g、  
ココナツオイル(バター可)40g、米粉10g、ピス  
タチオ(粉末又はクラッシュ)適量

【作り方】

- ① ボールに卵白、砂糖を入れ、泡立て器で空気を入れる  
ようによく混ぜる。
- ② ①にココナツクラッシュとココナツオイルを加  
えて混ぜる。
- ③ ②に米粉を2回に分けて加え、よく混ぜる。
- ④ オーブンを150～160℃に温めておく。
- ⑤ ③の材料を500円玉大にしてオーブンシートの上に  
5センチ間隔で載せ、スプーンで少し平らにし、飾りにピスタチオを少しかけておく。
- ⑥ 15～20分程度オーブンで焼いて、クッキーに少し焦げめが付いたらOK。オーブンから出  
して冷めればできあがり。

※オーブンの時間が長くなるとソフトではなくパリパリの食感になります。ぜひ両方とも試し  
てみて下さい。



▲シリニ・ナルギリのできあがり写真

会 報	COM第88号(2016年9月1日)	事務局	〒482-0021	岩倉市新柳町3-21-2(内藤方)
発 行	岩倉市国際交流協会			TEL・FAX 0587-66-7347
印 刷	大橋印刷所			http://www.iies.info/